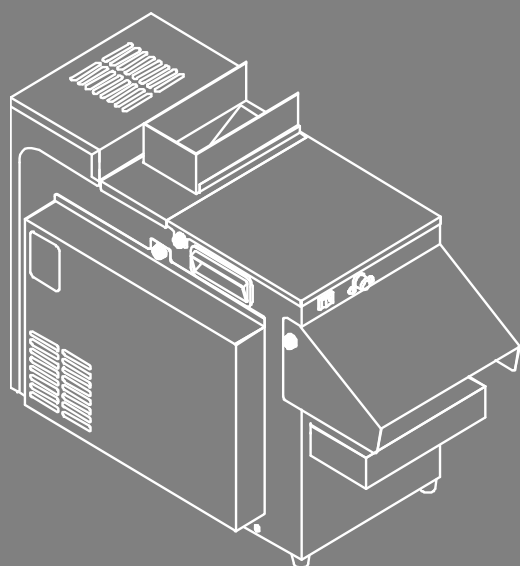


白米用石抜機 WP180型 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただき
誠にありがとうございます。



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
この「取扱説明書」をお読みください。

誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品の近くに保存して下さい。

もくじ

1. 危険防止のために	1
2. 製品の概要	6
3. 運転と操作	9
4. 日常のお手入れ	11
5. トラブル処理	15
6. アフターサービスについて	16

重要なお知らせ



- ◎ この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従ってください。
- ◎ この取扱説明書に従わなかったため、あるいは誤用や無断改造がなされたために怪我を負ったり、損害が発生したとしても、当社及び販売会社は一切その責任を負いません。

- 1) 近年農業機械には新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。
この機械の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。
そのためこの取扱説明書の記載事項や機械に表示してある注意事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。
従って機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載及び機械本体に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
- 2) この取扱説明書について質問やより詳しい情報が必要な場合は、当社又は購入店にお問合せください。
- 3) この取扱説明書において、万ページの乱丁や落丁などがあった場合は、お取り替えいたしますのでお手数ですが当社又は購入店までご連絡ください。






- ◎ この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書の指示・警告に従ってください。
もし疑問点又は不明な点がございましたら、当社又は購入店にお問合せして回答を得るまで作業を進めないでください。

1.危険防止のために

1-1 警告用語の種類と意味

- ◎ 危険防止のために、本機の危険な箇所には警告ラベルを貼付してあります。
この警告ラベルでは危険度の高さ（又は事故の大きさ）に従って
次の3段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

 危険	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 警告	存在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 注意	存在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと中・軽傷を負う場合、機器・機械が損傷する場合又は原料や製品に不具合が生じる場合に使用されます。



危険防止のために危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。

このラベルの注意書きを必ず守って作業を行ってください。








守らずに作業をしますとケガをする場合があります。

また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し、同位置に貼り付けてください。











新しいラベルは当社にて準備しております。（ラベルは有償となっております）

1.危険防止のために

1-2 本機の使用にあたっての諸注意

 注 意	作業を行う前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから取扱説明書に従って作業を行ってください。 本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
 警 告	本機を設置する際は、準備作業を必ず取扱説明書通りに実施し、本機の周りには決して過熱性の物・電気的な高容量物コンプレッサー等のノイズ発生物などの危険な物は置かないようにしてください。 本機に悪影響を与え、安全上支障をきたすことがあります。
 警 告	危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。 このラベルの注意書きを必ず守って作業を行ってください。 守らずに作業をしますとケガをする場合があります。 また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し同位置に貼り付けてください。 新しいラベルは当社にて準備しております。（ラベルは有償となっております）
 警 告	当社に無断で本機を改造したり、取り付けられているものを外したり加工をほどこし、本機と関係のない物を取り付けたりは、絶対にしないでください。本機の性能を十分に発揮できず安全上支障をきたす場合があります。
 警 告	使用頻度に合わせて本機の点検・清掃は必ず行ってください。 本機の性能を充分発揮出来ず、安全上支障をきたすことがあります。また、点検・清掃を行う場合は必ず元電源を切ってから作業をしてください。守らずに作業するとケガをする場合があります。
 警 告	本機を使用する場合の電気工事に関しては、電気工事有資格者又は電気工事資格店にて本機の手取説明書内に記載されている基準を十分満たす工事を実施すること。 自分で勝手に工事はなさないでください。 本機に悪影響を与え安全上支障をきたすことがあります。 又、既存の動力配線をお使いになる場合は本機の基準に適合していることを確認後、本機を使用してください。
 注 意	本機の御使用后、及び保管の際には必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電・漏電・火災の原因となります。

1.危険防止のために

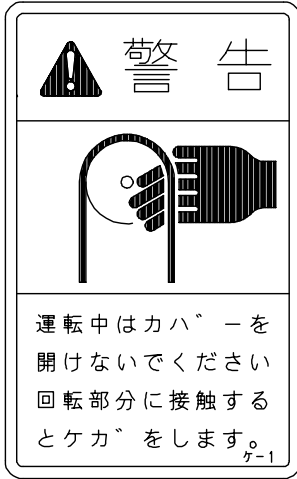
 注 意	本機の御使用后、及び保管の際には必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電・漏電・火災の原因となります。
 注 意	水のかかる場所や火気の近くでは使用しないでください。 感電・漏電・火災の原因となります。
 注 意	電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 感電や発火する場合があります。
 警 告	改造はしないで下さい。また、修理技術者以外の方は分解や修理をしないでください。 火災・感電・ケガの原因となります。
 警 告	本機を水につけたり、本機に水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。
 警 告	電源プラグの刃（プラグ先端）及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よく拭き、ほこりを取り除いてください。 火災の原因となります。
 警 告	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は本機を使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。
 警 告	指定の電源以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。
 警 告	電源コードを傷つけないでください。 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重たいものを載せたり、挟みこんだり、加工した場合は、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
 警 告	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。 感電・ショート・発煙・発火の原因となります。

※ 上記以外の注意点及び詳細は各作業内容に合わせて記載してあります。
よく熟読され必ず守ってください。

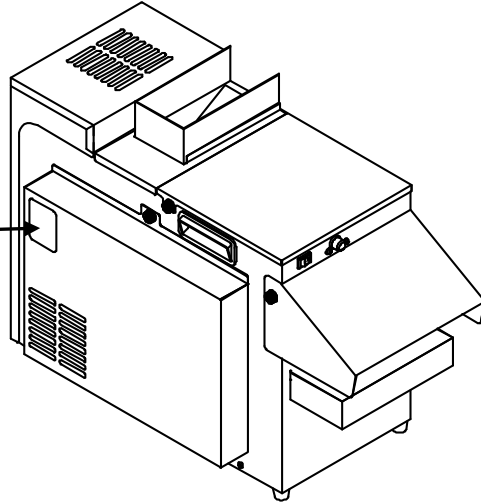
1.危険防止のために

1-3 警告表示ラベルの内容と貼付位置

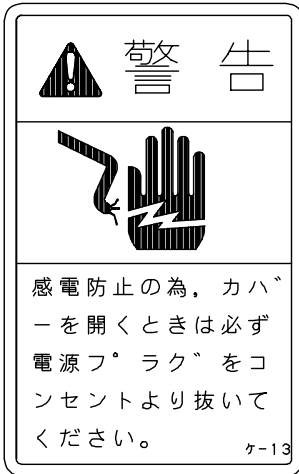
警告1 (ハートカハター)



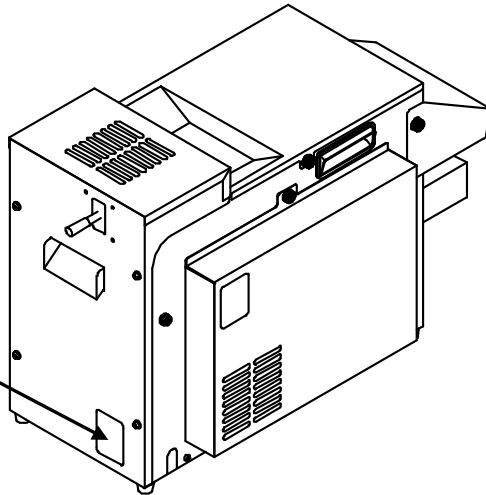
コード 260-400-11



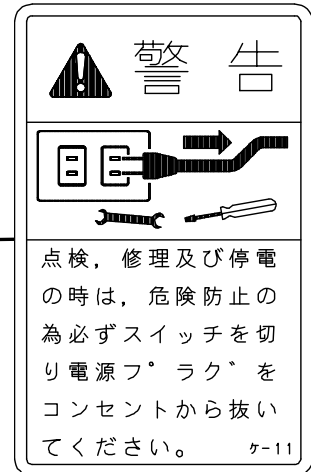
警告13 (感電防止)



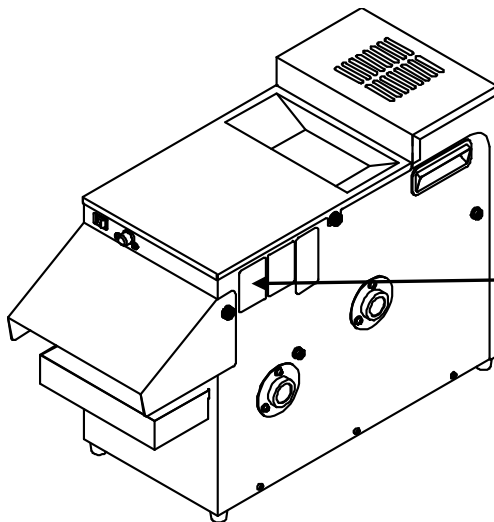
コード 260-412-11



警告11 (電源注意 単相)



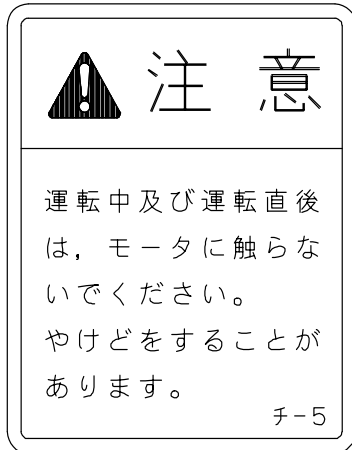
コード 260-410-11



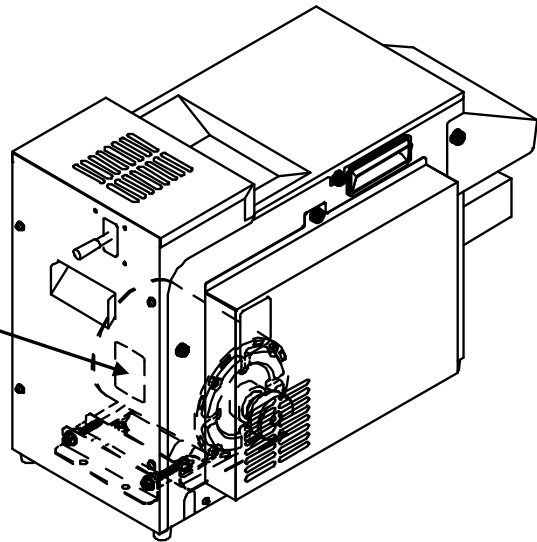
1.危険防止のために

1-4 注意表示ラベルの内容と貼付位置

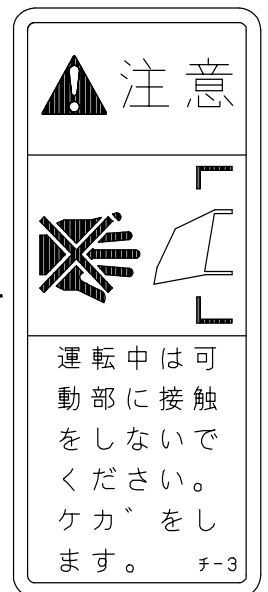
注意5 (モーター)



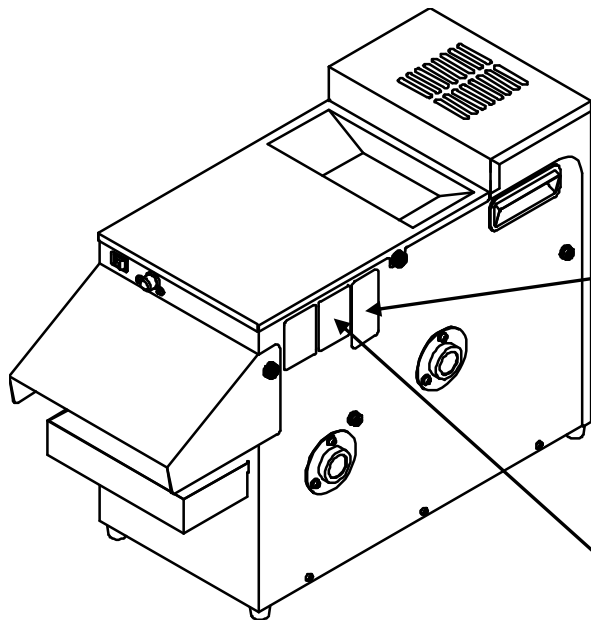
コード 260-434-11



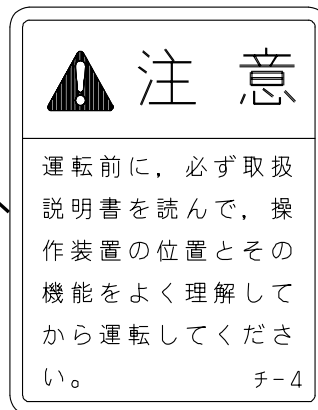
注意3 (接触防止)



コード 260-432-11



注意4 (トリセツ)



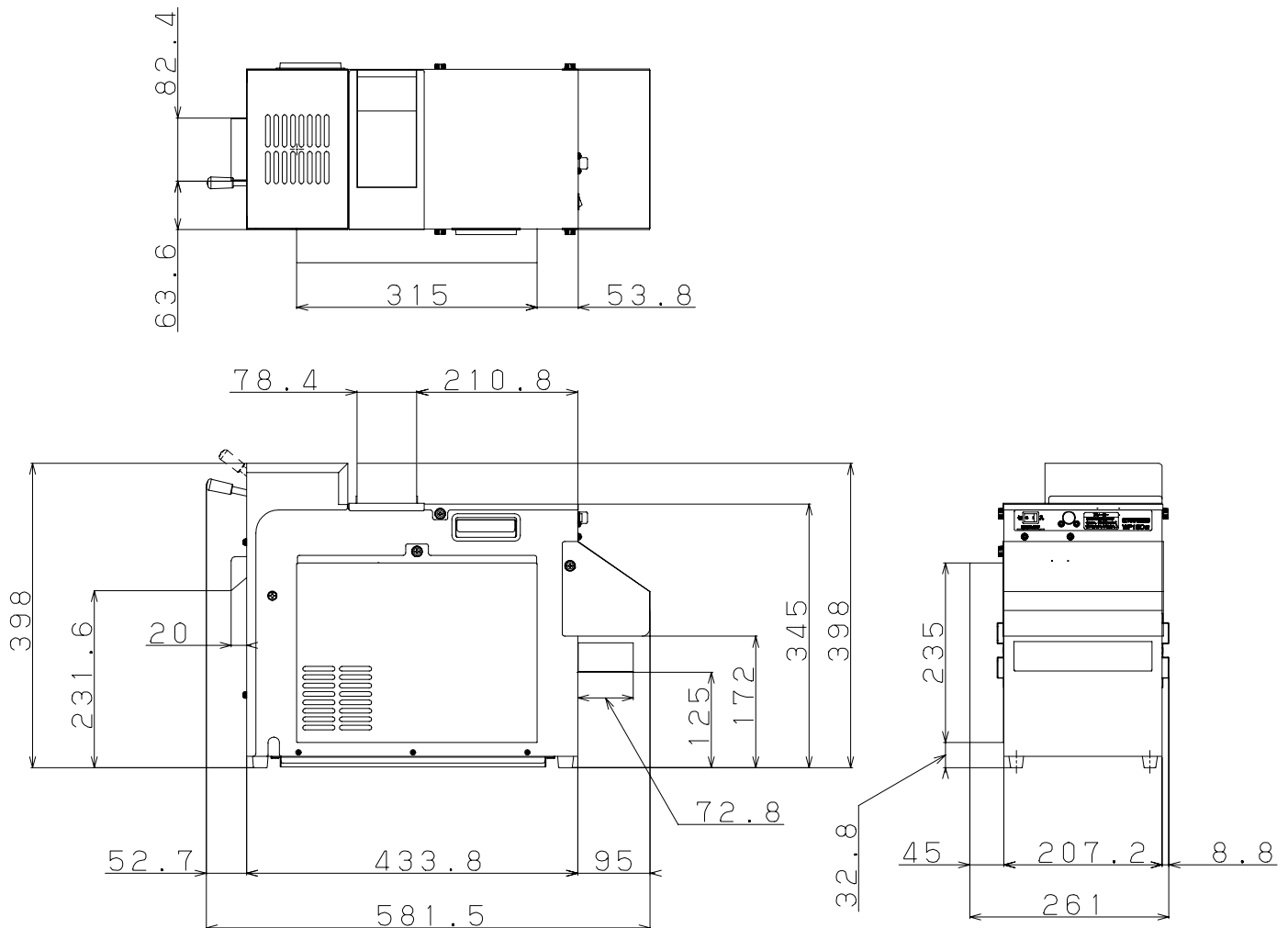
コード 260-433-11

2.製品の概要

2-1 主要諸元

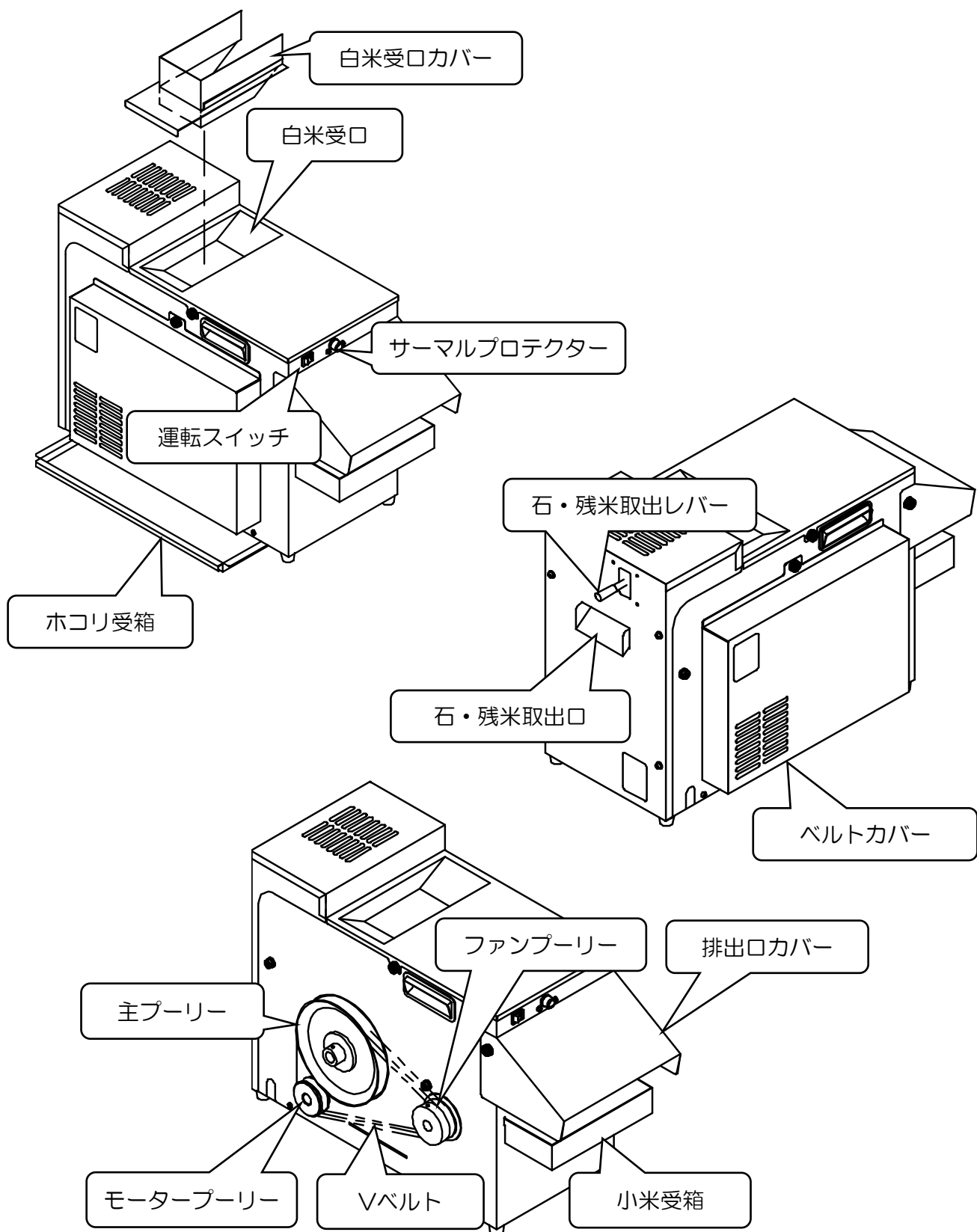
項目	仕様
外形	幅581.5×奥行261×高さ398
質量	20kg
白米排出高さ	172mm
石・残米取出口高さ	231.6mm
白米投入口高さ	345mm
処理能力	白米 最大180kg
電源	単相100V
モーター	分相始動型 100w モーター
安全装置	過負荷保護サーマルプロテクター内臓 (手動復帰)

2-2 外形寸法



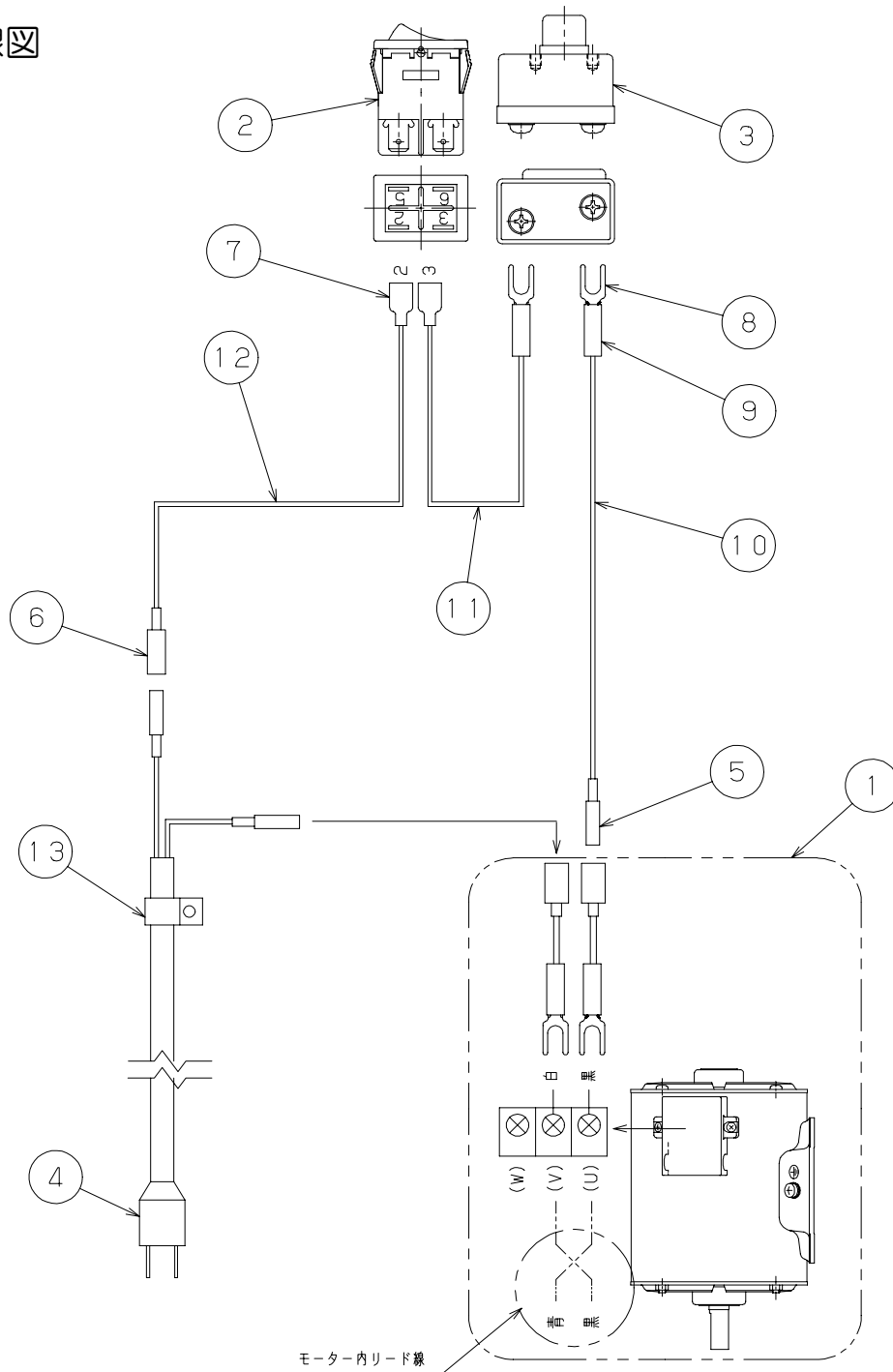
2.製品の概要

2-3 各部の名称



2.製品の概要

2-4 配線図



No	部品コード	名称	No	部品コード	名称
1	770-800-03	モーター(リード線付)	8	912-5YS-4A	Y端子
2	9A8-L21-15	ロッカースイッチ	9	924-6MK-01	マークチューブ
3	501-607-11	サーマルプロテクター	10	B28-500-10	単線A
4	A30-600-10	プラグ付コード	11	B28-500-20	単線B
5	924-140-09	差込型ピン端子(メス)	12	B28-500-30	単線C
6	924-040-09	差込型ピン端子(オス)	13	9SN-4A0-00	ナイロンクリップ
7	924-325-20	F端子			

3. 運転と操作

3-1 本機の設置に関して

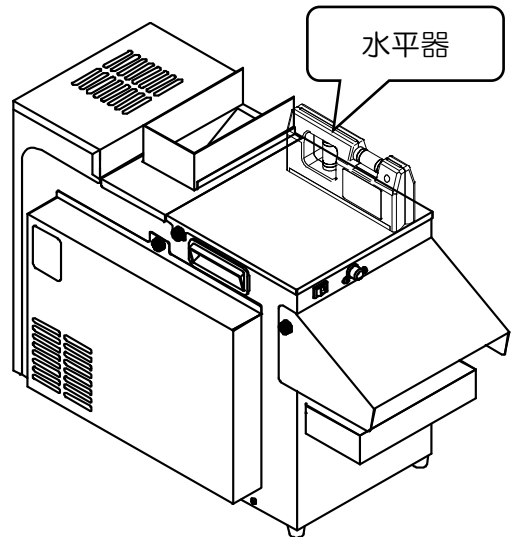
- 1) 所定の位置に設置しましたら本機を揺さぶり設置面にガタツキが無いことを確認してください。

(ガタツキがあった場合は他の場所に設置するか設置面を修復してください)

- 2) 水平器を右図に示すように上フタに置き本機の左右・前後の水平を確認してください。

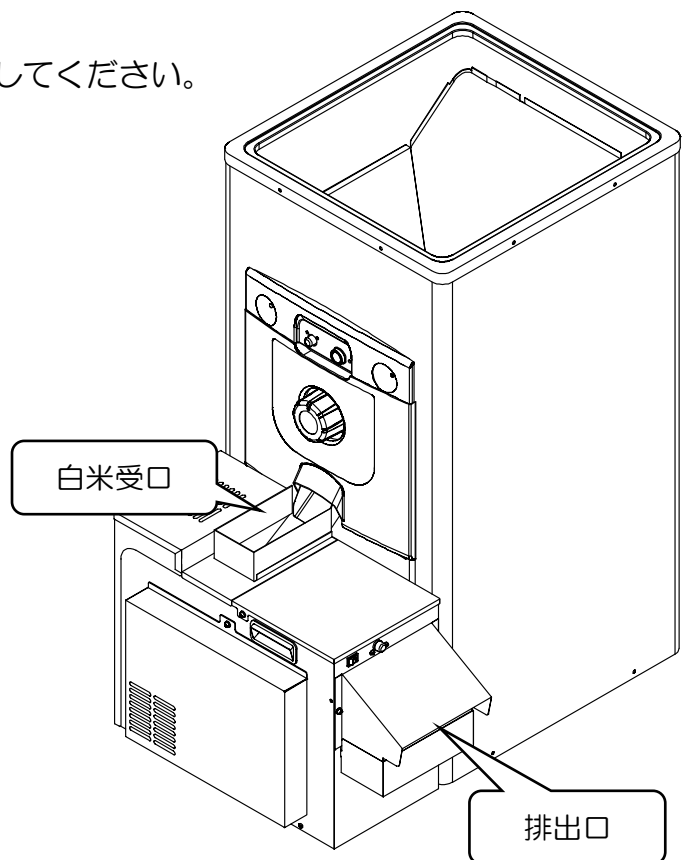
注意： 本機が水平でない場合、片流れ状態となり石抜き・小米取りの性能が低下します。

尚、水平器は付属されていません。



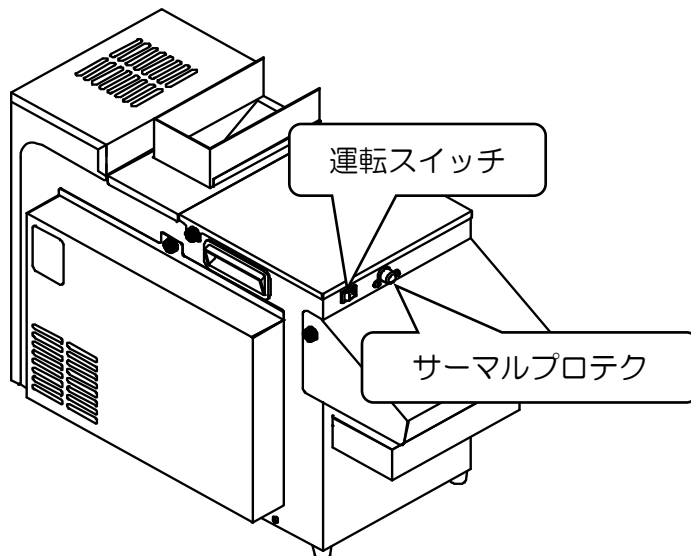
- 3) 石抜き機の設置完了後石抜き機の白米受口に連結する精米機をセットしてください。

- 4) 精米機がセットできたら排出口下に白米を受ける容器をセットしてください。



3. 運転と操作

3-2 運転方法

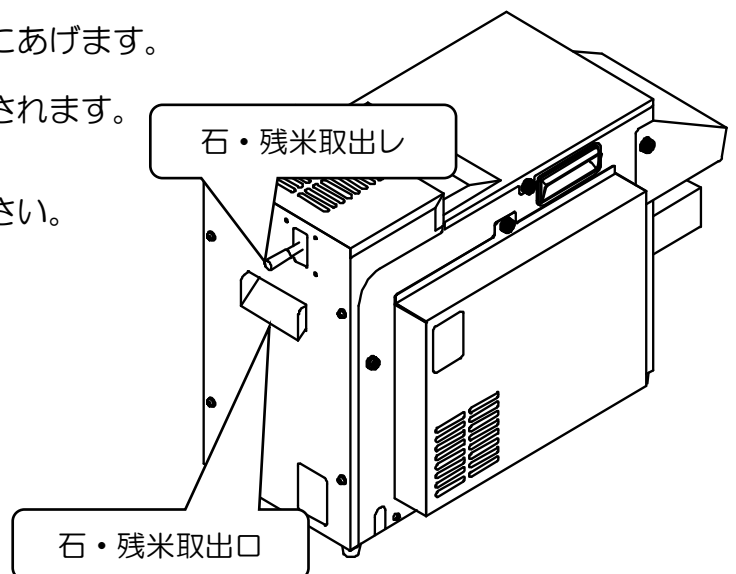


運転スイッチを“入”にすると本機が作動します。
“切”にすると本機は停止します。

何等かの原因でモーターが過負荷状態になると“サーマルプロテクター”が作動します。

3-3 石の取り出し方

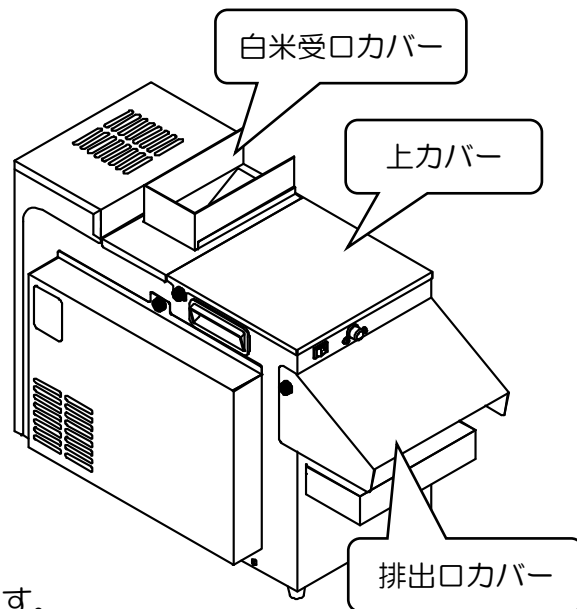
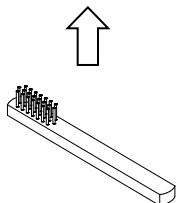
- 1) 運転スイッチを“入”にし本機を作動させます。
- 2) 石抜機背面の石・残米取出口に石・残米を受ける容器をセットします。
- 3) 石抜機背面の石・残米取出レバーを上にあげます。
取出口から、石と残米が混ざって排出されます。
- 4) 石と残米がすべて排出されましたら
石・残米取出レバーを下にさげてください。
- 5) 運転スイッチを“切”にして
本機を停止させてください。



4. 日常のお手入れ

4-1 選別網の掃除

石抜機の選別網(石抜部と小米取り部)に糠が付着したり、網目が詰まったりすると石抜機の能率及び石抜・小米取り精度が著しく低下します。定期的に添付のブラシで掃除してください。

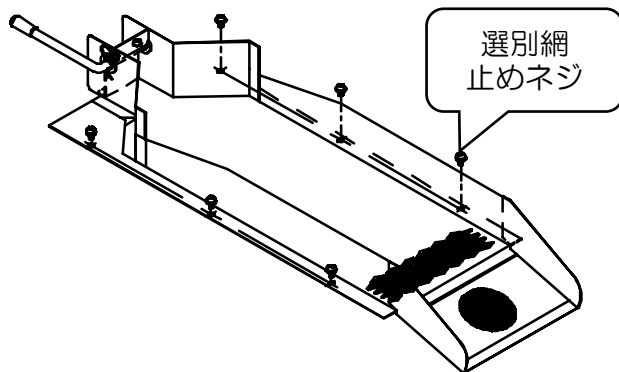
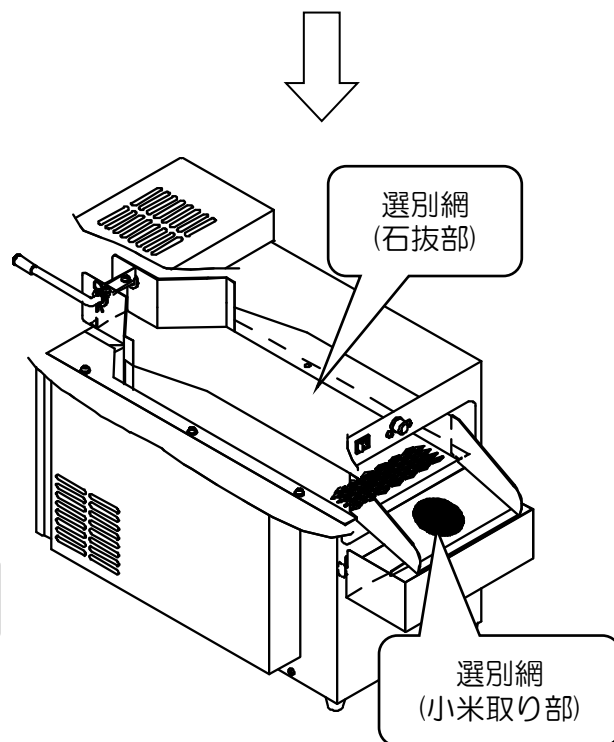


- 1) 白米受口カバー・上カバー・排出口を取り外すと内に選別網があります。

選別網は、石抜部・小米取り部に分かれております。

また、選別網の裏面にもホコリ等が付着し目詰まり状態になる場合があります。

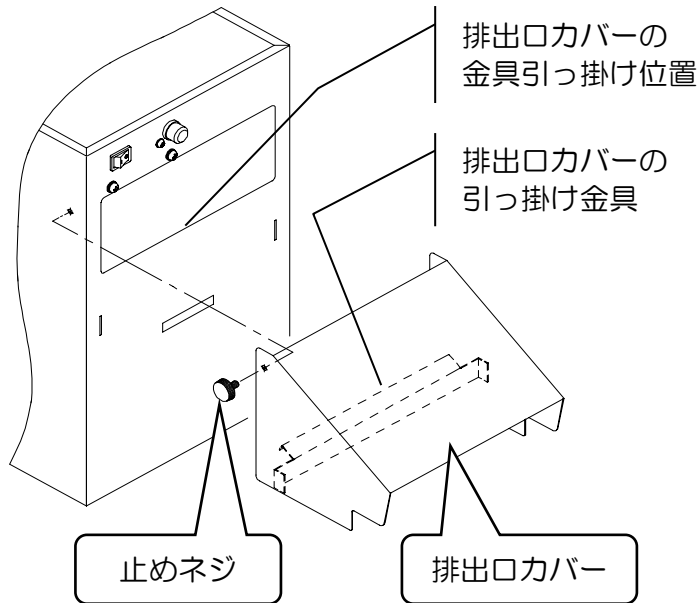
この場合、選別網の止めネジ(6本)を外し選別網を本機から取り外し掃除してください。



4. 日常のお手入れ

4-2 排出口カバーの取り外し方

選別網の掃除をする場合、下記の排出口カバーを取り外す必要があります。
下記のように取り外してください。

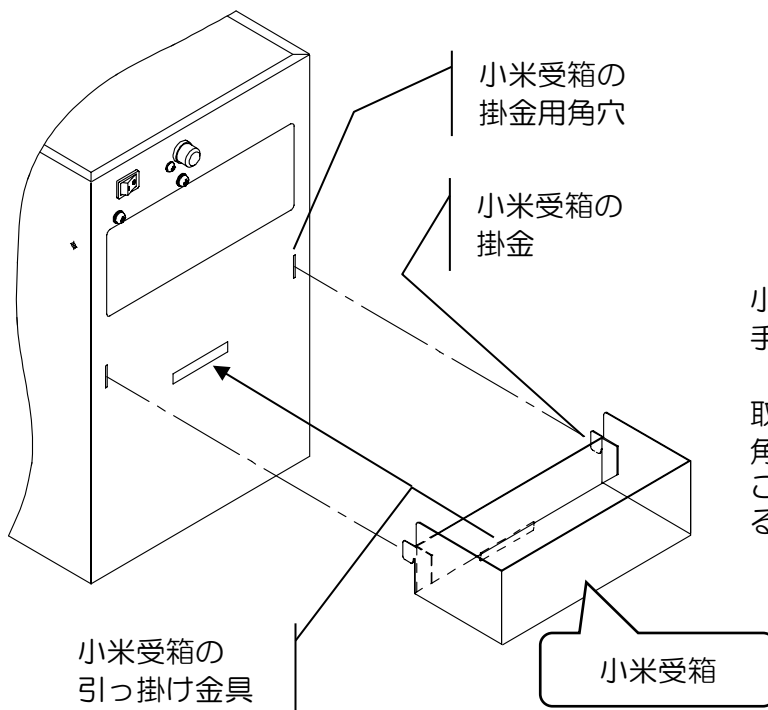


左右の止めネジを外して
カバーを少し上に上げて
手前に引くと外れます。

取付ける時は
金具引っ掛け位置(角穴)下端面に
引っ掛け金具を引っ掛けて
止めネジで止めてください。

4-3 小米受箱の取り外し方

小米は下記の小米受箱に溜ります。
使用後は必ず溜った小米を処理してください。



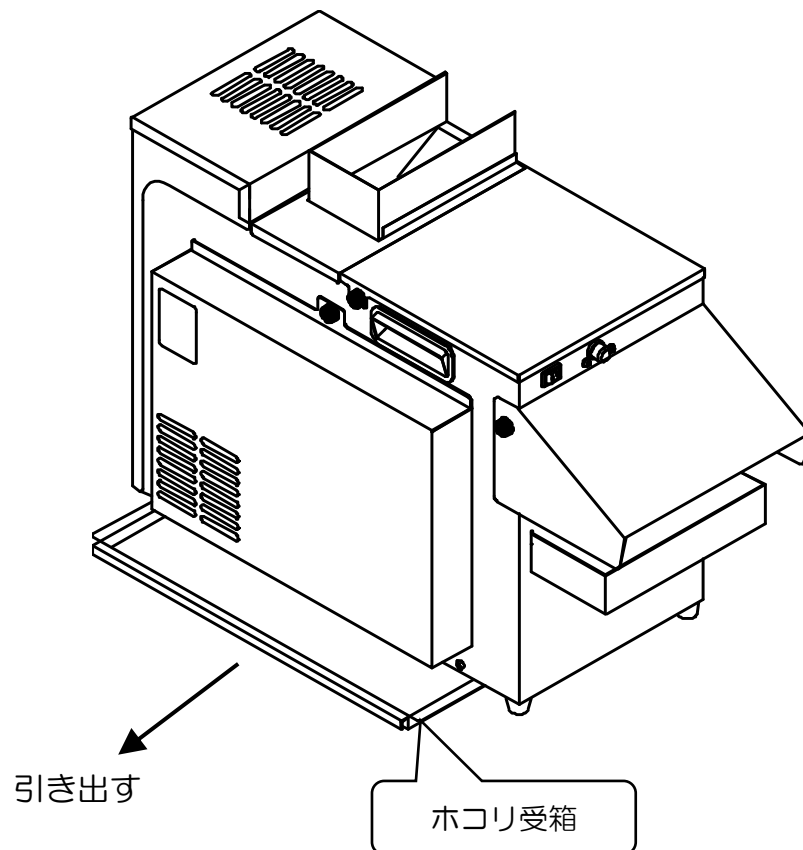
小米受箱を少し上に上げて
手前に引くと外れます。

取付ける時は
角穴に掛金を入れ下に下げます。
この時、引っ掛け金具を角穴に入れ
るようにしてください。

4. 日常のお手入れ

4-4 石抜機の本コリ・糠の掃除

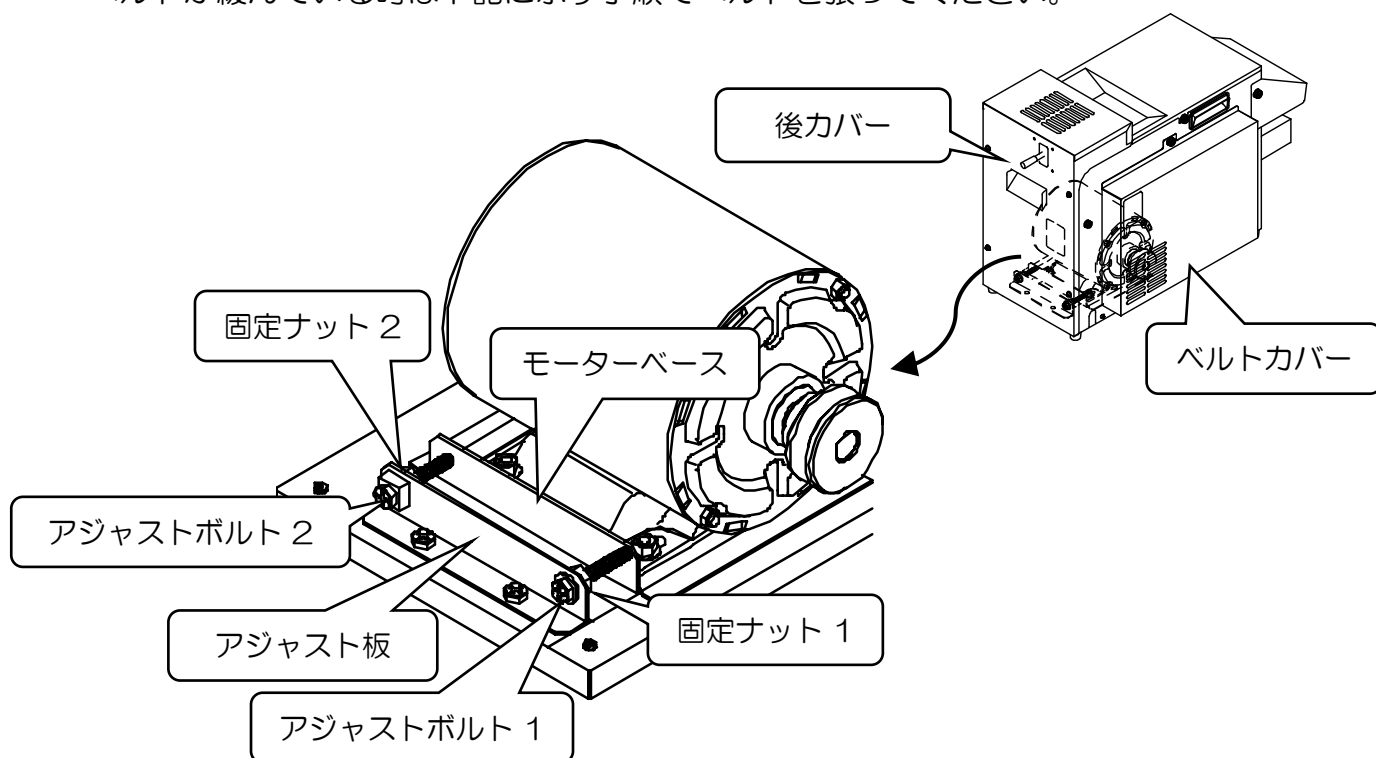
石抜機を長時間又は大量に使用しますと米の本コリ・糠等が石抜機内部に蓄積します。蓄積した本コリ・糠等が石抜装置の振動部に接触しますと本機に悪影響を与えます。定期的に点検・掃除してください。



4.日常のお手入れ

4-5 ベルトの張り方

ベルトが緩みますと本機の石抜装置が正規の回転数を得られず能率・石抜精度の低下につながり、また本機の過負荷状態を引き起こす原因となります。
ベルトの点検は本機運転前に必ず行なってください。
ベルトが緩んでいる時は下記に示す手順でベルトを張ってください。



- 1) ベルトカバーと後カバーを取り外します。
- 2) 本機後部に石抜装置の伝動部があります。
- 3) 固定ナット (M6) 1・2 を緩めます。
- 4) アジャストボルト1を時計方向に回してベルトを適度に張ります。
この時、ベルトを指で押さえて約10mmほど撓むようにしてください。
張り過ぎるとモーター過負荷を引き起こす原因になりますので注意してください。
- 5) ベルトを張りましたら、モーターの傾き(モーターベースとアジャスト板が平行)をアジャストボルト2を時計方向に回して調整してください。
- 6) 調整が済みましたら、固定ナット 1・2 を締めてください。
- 7) カバー類を元に戻してください。

5.トラブル処理

5-1 機械が不調の場合

次のようなトラブルが発生したら対策に従って調整及び修理を行ってください。

状態	原因	対策
石抜機が作動しない	電源が入っていない	→ 電源及び配線の確認
	操作が間違っている	→ 取扱説明書に従って操作してください(3-2参照)
	サーマルプロテクターが作動している	→ コードリール・延長ケーブル等は使用しないでください → 電圧が低下している → ベルトがゆるんでいる
	電源又は配線上で異常がある	→ 電源及び配線の確認
	ベルトがゆるんでいる	→ ベルトを張ってください(4-5参照)
	石抜内部にホコリ・糠がたまっている	→ 取扱説明書に従って掃除してください(4-4参照)
	Vベルトが硬化している	→ 手動にて主プーリーを回転させベルトを馴染ましてから運転してください
モーター不良	→ 購入店にご相談ください	
石抜に時間がかかる (能率の低下)	本機の水平が出ていない	→ 水平器等で確認
	選別網に糠が付着している	→ 選別網を掃除してください(4-1参照)
	ベルトがゆるんでいる	→ ベルトを張ってください(4-5参照)
石が取れない	ベルトがゆるんでいる	→ ベルトを張ってください(4-5参照)
	本機の水平が出ていない	→ 水平に設置してください(3-1参照)
	選別網に糠が付着している	→ 選別網を掃除してください(4-1参照)
	米の供給が多すぎる	→ 連結の精米機を調整してください
	米より比重が軽い物である	→ 軽石、アスファルトの破片、石灰岩などは取れません。
小米が取れない	小米選別部が目詰まりしている	→ 選別網を掃除してください(4-1参照)
	小米選別部が変形している	→ 購入店にご相談ください
	本機の流量が多すぎる	→ 連結の精米機を調整してください

6. アフターサービスについて

アフターサービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず、販売店印およびお買い上げ日を確認のうえ、お買い上げの販売店から本書を受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年

3. 修理をお申しつけされるときには

《保証期間中》

お問合せの際、販売店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づき修理させていただきます。

《保証期間を経過している時》

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 補修用部品の供給年限について《製造打ち切り後10年間》

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後10年と致します。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては納期限等について、ご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格について、ご相談させていただきます。

5. 点検・処置しても、なお不具合があるときは

下記の点を明確にしてお買い求め先までご連絡ください。

《連絡していただきたい内容》

- 型式名と機体番号
- ご使用状況は？
- どれくらい使用されましたか？
- 不具合が発生したときの状況を、できるだけ詳しく教えてください。

本書記載以外、お客様ご自身での修理、分解や改造は、絶対にしないでください。

保証書

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きに従って正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書を持参、ご提出の上、お買い求め先へお申し出ください。無料修理させていただきます。

※型 式 名	白米用石抜機 WP180型	修理メモ
※機 体 番 号		
保 証 期 間	お買い上げ日より本体 1 年	
※お買い上げ日	年 月 日	
※お 客 様	お名前	
	ご住所	
	お電話 ()	
※販売店名・住所	()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げの販売店に修理依頼できない場合は、下記の販売元へお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) お取り扱い上の不注意・天災・公害・異常電圧・指定外の使用電源による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
 - (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障及び破損。
 - (ハ) お求め先以外での修理・純正部品以外の使用起因による故障、損傷の場合。
 - (ニ) 機能上影響のない音・振動・外観上の軽微な傷、経時変化による自然退色、発錆などの場合。
 - (ホ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷。
 - (ヘ) 一般、厨房用以外（たとえば車輻、船舶へのとう載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 故障に起因する休業補償などの二次損失の補償。
 - (チ) 故障の発生後30日以内にお買い求め先へお申し出がなかった場合、取り外した不具合部品を紛失された場合。
 - (リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヌ) 本書のご提示がない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は、下記のお客様窓口へお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理・補修用部品の保有期間について詳しくは、アフターサービスについての項をご覧ください。

マルマス機械株式会社

〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉2番地
TEL. 076-472-2233 FAX. 076-473-9100